

## 船舶事故調査報告書

令和2年3月25日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 佐藤 雄二（部会長）  
 委員 田村 兼吉  
 委員 岡本 満喜子

事故種類	乗揚
発生日時	令和元年5月1日 18時20分ごろ
発生場所	福岡県宗像市地ノ島南東方沖 鐘崎港西防波堤灯台から真方位310° 1,800m付近 （概位 北緯33° 53.5′ 東経130° 30.7′）
事故の概要	漁船第八若鮪丸は、南南西進中、浅所に乗り揚げた。 第八若鮪丸は、船底部外板に亀裂等を生じた。
事故調査の経過	令和元年5月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第八若鮪丸、16トン KT2-1212（漁船登録番号）、西南水産株式会社 14.86m (Lr) × 5.25m × 1.25m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数90、昭和57年6月18日
乗組員等に関する情報	船長 男性 68歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成14年12月9日 免許証交付日 平成30年1月17日 （令和5年1月16日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	船底部外板に亀裂及び擦過傷
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 3、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮中央期 日没時刻：19時09分ごろ
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、回航の目的で、鹿児島県薩摩川内市甑島に向けて令和元年5月11日05時00分ごろ島根県松江市七類港を出港した。 本船は、14時00分ごろ山口県下関市角島沖を南西進中、船長が日没までに入港できる港をGPSプロッターで探し、福岡県宗像市神湊漁港で停泊することに決め、地ノ島南方沖に向く針路とし、手動操舵により約13.5ノットの対地速力で南西進を続けた。 船長は、GPSプロッターの画面を見ながら操船を続け、18時0

	<p>6分ごろ目視で地ノ島の南端と宗像市鐘ノ岬を確認し、地ノ島南東方沖を南南西進させた。</p> <p>本船は、南南西進中、18時20分ごろ地ノ島南端から南南東方に拡延する浅所に乗り揚げた。</p> <p>船長は、直ちに周囲を確認し、本船の損傷状況及び油漏れの確認を行い、携帯電話で118番に通報するとともに船舶所有者に報告した。</p> <p>船長は、救助に来た水難救済会所属の船舶により救助された。</p> <p>本船は、5月13日船舶所有者が手配したサルベージ会社のクレーン船が離礁させ、大分県佐伯市の造船所にえい航された。</p> <p>(付図1 事故発生経過概略図 参照)</p>
その他の事項	<p>本船は、海図が備えられておらず、喫水が船首約0.6m、船尾約0.8mであった。</p> <p>船長は、5月10日京都府伊根町から本船を回航するにあたり、船舶所有者から本船の寄港地や回航ルートについて任されていたものの、島根県松江市付近の港に入港予定とただけで、航海計画を立てておらず、寄港地の水路調査を行っていなかった。</p> <p>本船は、臨時航行許可証が交付されており、日没から日出までの間の航行を禁止されていた。</p> <p>船長は、宗像市沖の海域を航行するのが初めてであり、地ノ島南端から南南東方に拡延する浅所の存在を知らなかった。</p> <p>GPSプロッターは、地ノ島南端から南南東方に拡延する浅所が表示されなかった。</p>
<b>分析</b> 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析	あり なし なし <p>本船は、地ノ島南東方沖を南南西進中、船長が、地ノ島南端から南南東方に拡延する浅所の存在を知らなかったことから、同浅所に向かって航行し、同浅所に乗り揚げたものと考えられる。</p> <p>船長は、事前に水路調査を行っていなかったことから、浅所の存在を知らなかったものと考えられる。</p>
<b>原因</b>	<p>本事故は、本船が地ノ島南東方沖を南南西進中、船長が、地ノ島南端から南南東方に拡延する浅所の存在を知らなかったため、同浅所に向かって航行し、同浅所に乗り揚げたものと考えられる。</p>
<b>再発防止策</b>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・船長は、回航を行う際、寄港地を含めた航海計画を立て、航行に支障となるおそれのある浅所等の有無を確認するなど、事前に水路調査を行うこと。</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 海域別にデータを入れ替えるタイプのGPSプロッターを使用する場合は、航行する海域用のデータを準備し、適切に表示させて使用すること。</li></ul> |
|--|---|

付図1 事故発生経過概略図

